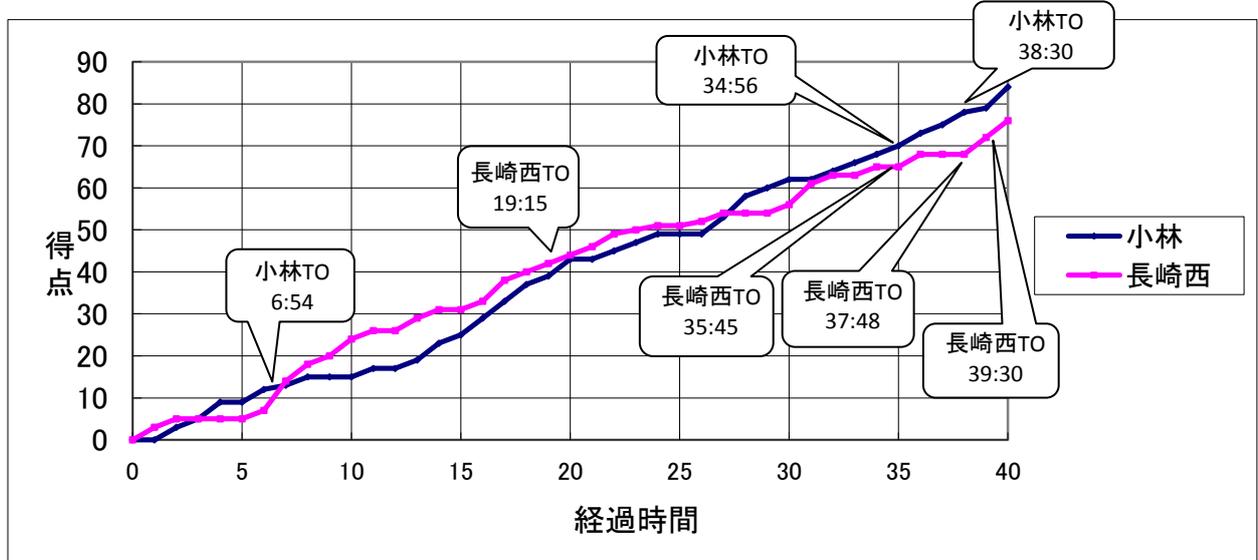


大会名	平成28年度 第69回全九州高等学校バスケットボール競技大会	A3	12:00	女子決勝																
	期日	2016年(平成28年)6月26日(日)	小林 84 宮崎1位 ○	<table border="1"> <tr><td>15</td><td>—</td><td>24</td></tr> <tr><td>28</td><td>—</td><td>20</td></tr> <tr><td>19</td><td>—</td><td>12</td></tr> <tr><td>22</td><td>—</td><td>20</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	15	—	24	28	—	20	19	—	12	22	—	20	—	—	—	76 長崎西 ● 長崎1位
				15	—	24														
28	—	20																		
19	—	12																		
22	—	20																		
—	—	—																		
会場	佐賀県総合体育館	主審 御手洗 亮 副審 窪田 淑子・山崎 誠二																		



No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎	4 伊達 蓮	0	0	0	0	0
	5 成崎 晶	14	0	5	4	3
○	6 岩切 満梨乃	17	0	6	5	4
○	7 加治屋 千遥	26	0	11	4	5
○	8 板井 朋絵	5	1	0	2	0
	9 中村 有希	0	0	0	0	0
	10 永友 ひなた	9	1	3	0	4
	11 浅香 菜々子	0	0	0	0	0
	12 成崎 結	0	0	0	0	0
○	13 飯隈 愛理	13	0	6	1	2
	14 佐藤 優来	0	0	0	0	0
	15 下之蘭 真心	0	0	0	0	0
	16					
	17					
	18					
コーチ	前村 かおり					
	合計	84	2	31	16	

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎	4 片山 菜々	9	2	1	1	4
○	5 小関 あゆ	17	0	8	1	5
	6 梅本 琉奈	0	0	0	0	0
○	7 田口 樹	0	0	0	0	0
○	8 安部 冬実	8	2	0	2	2
	9 田添 菜南	0	0	0	0	1
○	10 津田 美怜	15	3	3	0	1
	11 島崎 ほのか	4	0	2	0	0
	12 山口 茜	0	0	0	0	0
	13 萬屋 ひなた	9	1	3	0	5
	14 松尾 明夢梨	0	0	0	0	0
	15 小関 菜央	14	0	6	2	1
	16					
	17					
	18					
コーチ	溝江 和樹					
	合計	76	8	23	6	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

夏の九州女王を決める戦いは、宮崎県1位の小林高校と長崎県1位の長崎西高校の決勝戦となった。両チームの序盤から気迫溢れる激しいゲームとなったが、安定したコンビネーションからのシュート力を発揮した小林高校が84対76で2年連続6回目の優勝を遂げた。

第1P両チームマンツーマンDFでスタート。小林#8板井、長崎西#10津田の3Pシュートと互いに決勝戦の硬さも無く得点を重ね始める。先にリズムを掴んだのは、#7加治屋と#13飯隈のインサイドにボールを集めた小林高校。6分過ぎには12-5とリードする。対する長崎西は、好調な#10津田の5連続得点で食らいつく中、5分過ぎにコートに立った#15小関の得点からリズムを掴み始め、DFではインサイドへの激しいダブルチームから#4片山、#15の姉#5小関が速い攻めから得点を重ね一気に得点を重ね15対24と9点をリードして第1Qを終える。第2Q、長崎西高校は#4片山の3P、#11嶋崎の速攻で得点を重ねるが、#5成崎と#6岩切の見事な合わせからのカットインシュートや、インサイドのみならずミドルシュートを確実に決める#7加治屋の活躍で43対44と1点差に追い上げ前半終了。第3Q序盤は、長崎西高校#15小関の果敢なリバウンドやUCLAセットプレーからの#8安部の3Pシュートなどで43対49とリードする。しかし小林高校は、慌てることなく#7加治屋を起点にした連携プレーで#5成崎、#10永友が得点し、残り2分過ぎ#10永友の3Pシュートで56対54と逆転し、62対56と6点リードし第3P終了。第4P開始早々小林高校#7加治屋が4回目のファウルを重ね苦しい展開。長崎西高校は#4片山の的確な指示から#8安部の3Pシュートなどで66対65と追いつける。しかし、小林高校は長崎西高校の激しいDFを見後な連携プレーで得点を重ね、残り4分70対65と5点リードしたところで2-1-2ゾーンDFをはる。長崎西高校は、#4片山、#10津田が3Pシュートを狙うもリングに嫌われ得点できない。

その後も冷静なゲーム運びで流れをやらなかった小林高校の勝利となった。決勝戦にふさわしい高校生らしい好ゲームで両チームの健闘を称えたい。

記載者 田中 睦 (所属) 佐賀県バスケットボール協会